

(平成28年度)第2回運営推進会議実施報告書

平成29年2月24日

事業所名	大田区立蒲田高齢者在宅サービスセンター	サービスの種類	認知症対応型通所介護
電話番号	03 (5710) 0782		
開催日時	平成 29 年 2 月 24 日(金) 14:00 ~ 15:15		
開催場所	大田区蒲田2-8-8 大田区特別養護老人ホーム蒲田 会議室		
出席者 7人	(内訳)		
	利用者家族	3名	
	地域の代表	民生委員児童委員 1名	
	区・地域包括支援センター	1名	
	その他		
	事業所職員	2名	
◆活動報告・活動計画			
別紙「活動報告書」のとおり。			
◆活動報告・計画に対する評価			
<p>【家族】困っていることは、歯について。本人が義歯を投げてしまうので、義歯を入れなくなった。だんだんと進行はしている。家の中で楽しく穏やかに過ごしてもらいたい。足を火傷した時は、大変だった。アパートの住民が外人でよく話しかけてくれる。母が地域にいることを知っていてほしい。</p> <p>【家族】デイサービスを利用して、三年になります。今年、鎖骨を骨折した。本人は痛みの訴えもなかったが内出血があり、発見できた。出かけることが好きなので、よく散歩に出かけている。デイサービスから帰った後も散歩に出かけている。皮膚科に受診し、腹部のできものを2月27日に切除することになった。三年間、変わらず夜が元気でよくお喋りしている。介護者側が本人の生活リズムに合わせるようにしている。</p> <p>【家族】ここの所、調子が良くなく風邪気味で、痰がらみもある。食欲もあまりない。自宅では、介助はしていない。1時間～1時間半ほどかけて、自力で食べている。あまり食べない時は、介助している。口は開けてくれる。会話はできないがこちらが言っていることは、理解している。</p> <p>【民生委員】96歳で姑を見送った。その時にデイサービスで面倒をみてもらい、感謝している。</p>			
◆事業所に対する要望・意見			
【民生委員】認知症カフェを地域には、どのように広めていくのか。			
◆要望・意見に対する事業所からの回答			
【地域包括支援センター】認知症カフェについては、セミナーとして行っているところが多いです。こちらでは、当事者と思われる方に対象を絞って声をかけています。その方の状態を見極められるように少人数にて、行っていく感じになると思います。地域の中で、もしかしてこの方はと思われる方がいましたら、地域包括支援センターに相談していただければと思います。			
◆地域・行政等からの情報提供			
<p>【地域包括支援センター】地域住民に向けて、発信をしています。今年度は、12月～第3日曜日に認知症カフェを実施しています。もしもの時に備えて、見守りキーホルダーというものがあります。緊急時や徘徊のある方が迷子になった時等に身元が分かるようになっています。</p> <p>【デイサービス】認知症サポーター養成講座のご希望がある場合には、出張に伺ったり、または場所を提供して実施することもできますので、ご相談ください。</p>			
◆その他・特記事項			